

〔国際会議発表〕

発表研究者	徳島大学 博士後期課程 藤澤 日明	2172110
参加会議	1st International Conference on Machine Learning and Data Engineering	
出張期間	2017年11月19日～2017年11月24日	
開催場所	シドニー・オーストラリア	
発表論文	Facial Expression Classification Based on Shape Features of Emoticons 形状情報に基づいた顔文字の表情識別	

概 要：

本論文では、画像処理分野の技術を応用した、顔文字の表情理解手法を提案している。自然言語理解の研究において、画像処理の技術を取り入れた手法は稀有である。本論文を国際会議の場で発表することで、今後国内外で展開される顔文字に関する研究に対し、我々の提案手法を、新しい顔文字解析の手法の一案としてアピールしたいと考えた。また国外の研究者や聴講者と日本以外の国々の人々から見た日本製の顔文字の印象や、海外での顔文字の使用例などについて意見交換を行い、議論内容について研究室内外で広報することで、今後の顔文字に関する研究の発展に寄与したいと考えた。

今回の国際会議には漢字文化圏以外の国から来られた方も多く参加しており、まず顔文字という表現技法についての説明を行う必要があった。見た目の可愛らしさもあり、顔文字自身は好意的に受け入れられた。また、英語圏で用いられている横向きの顔文字とは構成も大きく異なる日本式の顔文字をどのように分析するのかについて、興味をもって発表を聞いてもらった。

我々の提案手法である顔文字を画像として捉えるアプローチについても、チェアマンから「斬新な発想であり、実にユニークなアプローチである」と評価をいただくことができた。また、国際会議にて発表を行ったことで、特徴量抽出のやり方や、より適切な特徴量比較の方法など、提案手法の改善方法についても有意義な意見交換を行うことができた。他にも、文章中に表れる非言語表現をより詳しく分析することが、今後の文章解析やテキストの意味理解を目的とした研究について、どのように活用されるべきかについてもしっかりと話し合うことができた。